目　　次

単純系から複雑系の心理療法へ　1
―精神分析，認知行動療法，クライエント中心療法，そして構成主義心理療法―
（菅村玄二）

はじめに　. 3
1　従来の心理学における「心」　. 4
2　科学の変遷　. 15
3　構成主義と複雑系科学　. 21
4　構成主義の哲学的系譜　. 23
5　構成主義の基本主題　. 28
6　構成主義の心理療法　. 37
おわりに　. 61

身体動作と気分状態の相互依存性から複雑系科学へ　77
（鈴木　平）

はじめに　. 79
1　身体と心の相互作用に関する実験研究　. 80
2　実験のまとめと複雑系への展望　. 119

「息が合う」コミュニケーションのダイナミカルな基礎　133
（古山宣洋）

はじめに　. 135
1　発話と身振り動作と呼吸運動の協調に関する実験の概要　136

2　コミュニケーションにおいて身体が示す意図について～
まとめにかえて 143

身体性と空間共有コミュニケーション　151
（上杉　繁・三輪敬之）

はじめに 153
1　空間共有コミュニケーション 156
2　空間共有技術における身体行為の表現手法 160
3　空間共有コミュニケーションにおける身体性 176
4　新たな空間共有コミュニケーションへの展開 178
おわりに 207

共創システムと複雑性　217
（三宅美博）

1　複雑さとしての無限定性 219
2　「場」と拘束条件の生成 221
3　未来を共創するシステム 224
4　信じられるシステムとしての共創 229
おわりに 232